

作成者:

科 目 名		学科／学年	年度／時期	授業形態
ボディ実技理論		トータルビューティ学科／1年	2023／通年	講義
授業時間	回数	単位数（時間数）	必須・選択	担当教員
50分	45回	2単位（45時間）	必須	
授 業 の 概 要				
ボディトリートメントを行う上での基礎知識を身につける。コースの流れとボディチェックの方法、基本手技・禁忌事項を学び、基本的なコース設定ができるようになる。痩身について必要な知識を学び、それに必要な化粧品・機器の取り扱いについても学ぶ。実際にモデルの体を測定し、モデルに合わせたコンサルテーションシートを作成し、コースを考え実践できるようにする。				
授業終了時の到達目標				
ボディコースの基礎や痩身理論の基礎を学び、顧客の体形・体質上の問題点を正確に把握し、実践において安全で効果的な施術やホームケアのアドバイスが選択できるようにする。 基本的な化粧品成分、種類、電気機器について理解し、安全に取り扱えるようになる。 トリートメント実践時に顧客の体形・体質上の問題点を正確に把握し、コンサルテーションシート作成が行えるようになる。				
回	テ ー マ	内 容		
1～ 3	ボディ実技理論（カウンセリング学含む）①	身体の区分、名称 （ソワンエステティック技術Ⅰ p5～9）		
4～ 6	ボディ実技理論（カウンセリング学含む）②	ボディ実技の基礎知識 （ソワンエステティック技術Ⅰ P10～16）		
7～ 9	ボディ実技理論（カウンセリング学含む）③	ボディトリートメント概論 目的と効果・禁忌 （ソワンエステティック技術Ⅰ p17～20）		
10～ 12	ボディ実技理論（カウンセリング学含む）④	ボディトリートメント概論 トリートメントの基本 （ソワンエステティック技術Ⅰ p21～28）		
13～ 15	ボディ実技理論（カウンセリング学含む）⑤	コンサルテーションシート作成		
16～ 18	ボディ実技理論（カウンセリング学含む）⑥	ボディカウンセリング （ソワンエステティック技術Ⅰ p29～39）		
19～ 21	ボディ実技理論（カウンセリング学含む）⑦	ボディカウンセリングの実態 （ソワンエステティック技術Ⅰ p40～44）		
22～ 24	ボディ実技理論（カウンセリング学含む）⑧	トリートメントプランの目的・設定・アドバイス （ソワンエステティック技術Ⅰ p45～51）		
25～ 27	ボディ実技理論（カウンセリング学含む）⑨	ボディエステティック機器 EMS・吸引機器 （ソワンエステティック技術Ⅰ p52～57）		
28～ 30	ボディ実技理論（カウンセリング学含む）⑩	ボディエステティック機器 超音波・バイブレーション機器・吸引揉捏機器（ソワンエステティック技術Ⅰ p58～62）		
31～ 33	ボディ実技理論（カウンセリング学含む）⑪	ハンドマッサージ （ソワンエステティック技術Ⅰ p63～67）		
34～ 36	ボディ実技理論（カウンセリング学含む）⑫	ハンドマッサージ （ソワンエステティック技術Ⅰ p68～72）		
37～ 39	ボディ実技理論（カウンセリング学含む）⑬	コンサルテーションシート作成		
40～ 42	ボディ実技理論（カウンセリング学含む）⑭	コンサルテーションシート作成		
43～ 45	ボディ実技理論（カウンセリング学含む）⑮	コンサルテーション		

教科書・教材	評価基準	評価率	その他
・日本スパ・ウェルネス協会 ソワンエステティック技術Ⅰ ・ipad、筆記用具	期末試験 出席率 授業態度 小テスト	75.0% 10.0% 10.0% 5.0%	・ 考査点（定期試験）70点、平常点30点（中間試験、出席率、授業に対する意欲等）で成績評価を行う。 ・ 評価項目に小テストの記載がある科目は中間試験とする。 ・ 考査は70点以上/100点で合格。70点未満は再試験を行う。 ・ 出席率90％以下の場合は、成績評価の対象外となるので注意すること。 ・ 担当講師に従い、事前準備を整えること。

科 目 名		学科／学年	年度／時期	授業形態
ボディ実技理論		トータルビューティ学科／2年	2026／通年	講義
授業時間	回数	単位数（時間数）	必須・選択	担当教員
50分	30回	2単位（30時間）	必須	
授 業 の 概 要				
1年次の内容を踏まえ、さらに上級の技術について学ぶ。ボディトリートメントにおける、痩身・スキンケア・リラクゼーション技術のスキルアップのため、目的に合わせたトリートメントを学ぶ。特に痩身技術は機器とハンドテクニックを複数知ること、体の状態に合わせた技術を選択し、コース設定を行う。				
授業終了時の到達目標				
実践的な痩身理論を複数学ぶことで、モデル個人個人の体質・体形に合った施術を選択できるように促す。これにより、心も体も美しくボディメイクする知識と方法を増やし、より効果的な施術の提案を行うことを目指す。さまざまな技術を学ぶことで、顧客のニーズに応えることのできる人材を目指す。				
回	テ ー マ	内 容		
1～3	ボディ実技理論（カウンセリング学含む）	ボディ実技理論（カウンセリング学含む）①		
4～6	ボディ実技理論（カウンセリング学含む）	ボディ実技理論（カウンセリング学含む）②		
7～9	ボディ実技理論（カウンセリング学含む）	ボディ実技理論（カウンセリング学含む）③		
10～12	ボディ実技理論（カウンセリング学含む）	ボディ実技理論（カウンセリング学含む）④		
13～15	ボディ実技理論（カウンセリング学含む）	ボディ実技理論（カウンセリング学含む）⑤		
16～18	ボディ実技理論（カウンセリング学含む）	ボディ実技理論（カウンセリング学含む）⑥		
19～21	ボディ実技理論（カウンセリング学含む）	ボディ実技理論（カウンセリング学含む）⑦		
22～24	ボディ実技理論（カウンセリング学含む）	ボディ実技理論（カウンセリング学含む）⑧		
25～27	ボディ実技理論（カウンセリング学含む）	ボディ実技理論（カウンセリング学含む）⑨		
28～30	ボディ実技理論（カウンセリング学含む）	ボディ実技理論（カウンセリング学含む）⑩		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
・日本スパ・ウエルネス協会 ソワンエステティック理論Ⅱ・Ⅳ、美容痩身学 ・日本スパ・ウエルネス協会 ソワンエステティック技術Ⅰ、Ⅴ ・ipad、筆記用具		期末試験	75.0%	・ 考査点（定期試験）70点、平常点30点（中間試験、出席率、授業に対する意欲等）で成績評価を行う。 ・ 評価項目に小テストの記載がある科目は中間試験とする。 ・ 考査は70点以上/100点で合格。70点未満は再試験を行う。 ・ 出席率90％以下の場合は、成績評価の対象外となるので注意すること。 ・ 担当講師の指示に従い、事前準備を整えること。
		出席率	10.0%	
		授業態度	10.0%	
		小テスト	5.0%	